



2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 GMOフィナンシャルゲート株式会社

コード番号 4051

URL <https://gmo-fg.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 憲太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 池澤 正光 (TEL) 03(6416)3881

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	4,837	70.6	466	12.0	467	16.9	311	30.5
2020年9月期第3四半期	2,834	—	416	—	400	—	238	—

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 279百万円(27.7%) 2020年9月期第3四半期 219百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	77.62	74.87
2020年9月期第3四半期	66.43	—

(注) 1. 当社は、2019年9月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2020年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

3. 当社は、2020年2月14日付で普通株式1株につき普通株式30株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	6,673	4,262	61.4
2020年9月期	6,124	4,018	62.4

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 4,095百万円 2020年9月期 3,819百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	—	—	47.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	76.1	589	30.1	587	36.9	368	26.1	91.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2021年8月10日)公表いたしました「2021年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年9月期3Q	4,083,670株	2020年9月期	3,948,370株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	29株	2020年9月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年9月期3Q	4,014,766株	2020年9月期3Q	3,595,170株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結累計期間の末日現在において当社グループが判断したものです。

当第3四半期連結累計期間（2020年10月1日～2021年6月30日）の業績は以下のとおりです。

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年10月1日 至 2020年6月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年10月1日 至 2021年6月30日）	増減率(%)
売上高	2,834,885	4,837,219	70.6
営業利益	416,469	466,636	12.0
経常利益	400,084	467,782	16.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	238,834	311,637	30.5

a. 売上高

売上高は4,837,219千円(前年同期比70.6%増)となりました。新型コロナウイルス感染症の影響が長く続いておりますが、安心な支払い手段として対面キャッシュレス決済市場の拡大が続いたことに加え、決済端末販売が順調に進みました。

イニシャル売上については、2020年7月より取り扱いを開始したstera端末の販売が引き続き伸長していることに加え、当第3四半期連結会計期間において、大規模国際イベントに関連して決済端末の販売が伸長するといったスポット要因もあり、経営目標を上回る成長を達成することができました。ストック型売上についても、加盟店の開拓が進んだことにより稼働端末数と決済処理件数・金額の拡大が図られ、確実に伸長しております。

b. 営業利益

営業利益は466,636千円(前年同期比12.0%増)となりました。当第2四半期連結累計期間においては、前年度の同期間にキャッシュレス還元事業に関連した利益の特殊要因を計上した関係で、前年同期比7.7%減と減益で終えましたが、当第3四半期連結会計期間における着実な利益の積み上げの一方で、前第3四半期連結会計期間においては、全国規模の緊急事態宣言の発出による影響を大きく受けたことから低水準で着地しており、第3四半期連結会計期間のみで比較しますと約2.1倍の増益となり、その結果、当第3四半期連結累計期間において、計画通り、前年同期比にて増益に転じました。

c. 親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益は311,637千円(前年同期比30.5%増)となりました。51%出資する連結子会社のGM0データ株式会社について、非支配株主に帰属する四半期純損失として31,671千円を計上しており、親会社株主に帰属する四半期純利益に対する押し上げ要因となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,448,388千円となり、前連結会計年度末に比べ424,304千円増加いたしました。これは主に商品が331,248千円減少したものの、現金及び預金が648,413千円及び売掛金が200,779千円、それぞれ増加したこと等によるものであります。固定資産は1,225,558千円となり、前連結会計年度末に比べ124,777千円増加いたしました。これは主にのれんが33,328千円及び顧客関連資産が32,108千円、それぞれ償却により減少したものの、ソフトウェアが204,959千円増加したこと等によるものであります。この結果、資産合計は6,673,947千円となり、前連結会計年度末に比べ549,081千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,368,388千円となり、前連結会計年度末に比べ321,627千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が112,532千円減少したものの、その他に含まれる前受金が235,539千円及び預り金が161,656千円、それぞれ増加したこと等によるものであります。固定負債は43,423千円となり、前連結会計年度末に比べ16,513千円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が9,831千円及びその他に含まれる長期リース債務が6,182千円、それぞれ減少したこと等によるものであります。この結果、負債合計は2,411,812千円となり、前連結会計年度末に比べ305,113千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,262,134千円となり、前連結会計年度末に比べ243,967千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益311,637千円の計上により利益剰余金と同額増加しましたが、剰余金の配当157,934千円により利益剰余金と同額減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想の修正を行いました。修正前の連結業績予想は、2021年5月12日に公表したものです。

当社グループが立脚する対面キャッシュレス決済市場においては、行政による促進や決済手段の多様化、更にはwithコロナにおける安心な決済手段への志向も追い風として、キャッシュレス決済を導入する加盟店は増加傾向にあります。そのような環境の下、当社グループは加盟店のニーズに合った決済端末機器の販売、決済処理センターの増強、加盟店及びアライアンス先の新規獲得等に注力しております。

当第3四半期連結累計期間における売上高の状況については、「(1) 経営成績に関する説明 a. 売上高」のとおりですが、stera端末の販売の伸長やストック型売上も堅調に推移したことで、売上高は4,837百万円となり、修正前予想金額の5,249百万円に対する進捗率は92.2%と日数消化率に対して大幅に上振れて着地いたしました。そこで、改めて当第4四半期連結会計期間における決済端末の販売予想及びコロナ禍による緊急事態宣言等のストック型売上に対する影響度合い等を精査の上、通期業績予想につき再検証を実施した結果、6,500百万円へと上方修正いたしました。

利益面に関しては、当第3四半期連結累計期間、及び通期予想における売上高の上方修正の主たる要因が、粗利率の低いstera端末の伸長であることや、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う蔓延防止等重点措置や緊急事態宣言の再々発出がとられている現状に鑑み、当第4四半期連結会計期間における加盟店の決済動向を慎重に見極める必要があり、相対的に利益率の高いストック型売上の成長が低位に留まる可能性を有していること、更には来期以降への成長投資として管理態勢の強化に向けた採用費の支出、人財に対する業績を反映した賞与による成果還元等の実施を予定していることから、通期連結予想利益については当初予想を据え置く形としております。

詳細は、本日(2021年8月10日)公表しております「2021年9月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,946,028	3,594,441
売掛金	313,409	514,188
商品	1,431,692	1,100,444
その他	334,732	241,614
貸倒引当金	△1,777	△2,301
流動資産合計	5,024,084	5,448,388
固定資産		
有形固定資産	58,898	51,907
無形固定資産		
ソフトウェア	431,270	636,229
ソフトウェア仮勘定	77,588	96,236
顧客関連資産	171,243	139,135
のれん	266,630	233,301
その他	5,880	3,381
無形固定資産合計	952,613	1,108,285
投資その他の資産		
敷金	24,488	23,856
破産更生債権等	251	1,085
繰延税金資産	61,297	41,490
その他	3,484	18
貸倒引当金	△251	△1,085
投資その他の資産合計	89,269	65,365
固定資産合計	1,100,781	1,225,558
資産合計	6,124,865	6,673,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	499,574	492,057
未払法人税等	158,334	45,802
預り金	1,064,278	1,225,935
賞与引当金	95,300	48,320
役員賞与引当金	38,500	15,740
その他	190,773	540,533
流動負債合計	2,046,761	2,368,388
固定負債		
繰延税金負債	52,434	42,603
その他	7,501	820
固定負債合計	59,936	43,423
負債合計	2,106,698	2,411,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,533,123	1,594,330
資本剰余金	1,546,234	1,607,441
利益剰余金	740,576	894,279
自己株式	—	△478
株主資本合計	3,819,934	4,095,572
新株予約権	0	—
非支配株主持分	198,233	166,562
純資産合計	4,018,167	4,262,134
負債純資産合計	6,124,865	6,673,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,834,885	4,837,219
売上原価	1,537,238	3,330,792
売上総利益	1,297,646	1,506,427
販売費及び一般管理費	881,176	1,039,790
営業利益	416,469	466,636
営業外収益		
受取利息	101	60
その他	75	1,209
営業外収益合計	177	1,270
営業外費用		
支払利息	201	122
上場関連費用	16,358	—
その他	2	2
営業外費用合計	16,563	124
経常利益	400,084	467,782
特別損失		
本社移転費用	2,548	—
固定資産除却損	—	898
特別損失合計	2,548	898
税金等調整前四半期純利益	397,536	466,883
法人税、住民税及び事業税	184,773	176,942
法人税等調整額	△6,451	9,974
法人税等合計	178,321	186,917
四半期純利益	219,214	279,966
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19,620	△31,671
親会社株主に帰属する四半期純利益	238,834	311,637

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	219,214	279,966
四半期包括利益	219,214	279,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	238,834	311,637
非支配株主に係る四半期包括利益	△19,620	△31,671

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2019年10月1日 至 2020年6月30日）

当社グループの事業セグメントは、対面決済サービス事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2020年10月1日 至 2021年6月30日）

当社グループの事業セグメントは、対面決済サービス事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。